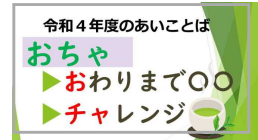


みどりの風

真庭市立 富原小学校報 No.7



令和4年9月16日

校長 池田 誉

いよいよ運動会！

9/18(日)の運動会がいよいよ近づいてきました。児童たちは、夏休み明けから毎日練習に励んできました。一人一人が家でダンスの練習をしたり、休み時間に一輪車の練習をしたりして、本番に向けて努力を重ねてきました。富原小学校の子どもたちは、どんな練習にも常に真剣に取り組んでいるので、いつも感心させられます。

特に、富原小学校の伝統である「一輪車」では、一人一人が進んで練習に取り組んでいるのはもちろんですが、高学年の児童が低学年の練習の手伝いをしたり、友達同士でアドバイスし合ったりする姿からは、子どもたちの心の成長も感じます。18日の運動会では、一人一人の成長した姿をぜひご覧ください。



学力・学習状況調査の結果について

4月19日(火)に全国および岡山県の学力・学習状況調査が行われました。3・4・5年は岡山県、6年は全国の調査に取り組みました。学力調査では、国語・算数・理科(6年のみ)の問題に取り組み、学習状況調査では、学習に対する興味・関心や生活状況について回答しました。8月にその結果が学校に届きましたので、概要をお知らせします。

本校は、児童数が非常に少ないため、平均等の数値での結果公表はいたしません。児童の解答、回答状況を分析し、課題を明確にして今後の指導に生かしていきます。保護者の方へは後日、個人票をお渡ししますのでご覧ください。

《学力調査の結果から》

どの学年も国語・算数とも全国平均よりも低い傾向にあります。国語はその傾向が大きく、特に「書くこと」に課題がありました。文章をよく読んで、必要な情報を読み取り、それをもとに自分の考えを書いたり、わかりやすく説明したりできる力を今後伸ばしていく必要があると考えます。算数については、昨年度に比べて全国平均との差が縮まっており、改善が見られます。昨年度から行っている「算数パワーアップ教室」などで、定期的に復習を行っていることが効果として表れていると考えます。

《学習状況調査の結果から》※5年(県)・6年(全国)のみ

「自分の将来のために勉強することは大切だと思う」「国語や算数の授業の内容がよく分かる」などの項目は、肯定的回答の割合が高く、学習に対して真面目に取り組んでいることがうかがえます。一方で「将来の夢や目標をもっている」「自分にはよいところがあると思う」などの項目は全国や県平均を下回っており、自分に対してやや自信のない様子もうかがえます。

学校では、今後、授業中に**自分の考えを書いたり、説明したりする**時間や、友達と話し合っ
て考えを深める活動を増やすよう授業改善をさらに進めます。また、朝学習を中心に、**計算や漢字**などの反復練習や、聴く力や集中力を高めるためのトレーニングなどにも取り組みます。また、自分や友達のよさに気づき、自己肯定感を高める活動の工夫を行っていきます。

家庭では、**家庭学習時間の確保**(低30分・中45分・高60分以上)とともに、**ゲームや動画視聴などの時間の管理**をお願いいたします。**睡眠時間の確保**にもご配慮ください。学校と家庭で連携・協力し、子どもたちの成長を支えていきましょう。

3・4年生「水辺の学習」

3・4年生の「水辺の学習」が、8月26日に行われました。真庭市環境課の方に来ていただき、月田川に入って生き物の観察をしました。

講師の方に上手な魚の捕り方を教えていただき、一人一人が網を使ってチャレンジ。12人の力でたくさんの生き物を捕まえることができました。

捕まえた生き物の中には、オヤニラミやサワガニなど、きれいな水にすむ生き物がたくさんいました。水質検査でも、きれいな川であることが確認できました。豊かな富原の自然を守るこの大切さを、改めて感じる機会となりました。



「富原を知ろう」

旧富山小学校 Part1

富原小学校の学区には、現在、小学校に通っている児童の住んでいない地区がたくさんあります。古呂々尾中地区にはかつて「勝山町立富山小学校」がありました。明治7年に中村小学校として開校し、富原小学校の分教場とされた時期をはさんで、昭和22年に富山小学校として独立。今から23年前の平成11年（1999年）に富原小学校へ統合され、その124年にわたる歴史を終えました。

旧富山小学校の校舍写真を必要とすることがあり、富原小学校の中を探しても見つからなかったため、7月22日に現地に行ってきました。富原小学校からおよそ5km。県道32号線からやや細い道を北に進むと、集落の真ん中に旧富山小学校がありました。校舍に近づくと、何という幸運！校舍の戸が開いており、2の方がおられ、中に入ることができました。

この日は旧富山小学校で「富山コスモス会」の月1回の勉強会があり、後片付けをされていた古谷さんと山本さんに事情を話し、中を案内していただきました。

昭和61年（1986年）に建てられたこじんまりした平屋の校舍は、まだ十分に使えるような状態でした。職員室に入ると、閉校当時の文書などは棚に保管されたままで、ついこの間まで学校として使われていたような感じがします。お二人にも手伝っていただき、校舍の写真はないかといろいろなところを探しました。

職員室隣の資料室の戸棚に、たくさんのアルバムが保管されていました。手に取ってみると、年を追って行事の様子がいねいに整理されており、この学校で子どもたちが生き生きと活動していた様子が伝わります。表紙に「閉校記念誌写真」と記された2冊のアルバムには、大正2年を皮切りに代々の卒業写真や、過去の行事の写真など、貴重な写真が多数ありました。私が求めていた校舍の写真もその中に探すことができました。このアルバム2冊と、その写真を使用して作られた閉校記念誌をお借りして富原小学校に帰りました。（次号に続く）



児童がいた頃の富山小学校

「杜のアート展」参加について

10/3（月）～10（月）に旧富山小学校で開催される「杜のアート展」に富原小学校の児童も参加します。現地に全員で行き、自分たちの作品やその他の展示作品を鑑賞します。

- 期日 10月4日（火）
- 場所 旧富山小学校
- 日程 8：30学校出発（バス）
8：45旧富山小学校着、見学
10：15旧富山小学校発
10：30学校着
- 持ち物 シューズ、水筒、帽子、ハンカチ、ティッシュ

